

整形外科

- ※ 中止期間は、検査日及び手術日を**含めない**。
 ※ ミエロと手術では、**中止期間が異なる薬剤がある**ので注意。
 ★ 抗血小板剤、抗凝固薬及び一部糖尿病薬以外の薬に付いては、**ミエロ前は原則継続**
 ※ 患者に中止期間の指示があったか確認し無ければ、医師に確認。

薬剤名	中止期間	備 考
ワーファリン	4～5日	
プラザキサ	1日前	大手術;2日以上前、腎機能悪化;4日
イグザレルト	1日前	
リクシアナ	1日前	
エリキュース	1～2日前	
コンプラビン配合錠(ロレラス)	14日	アスピリン100+プラビックス75
タケルダ配合錠	10日	アスピリン100+ランソプラゾール15
キャブピリン配合錠	10日	アスピリン100+タケキャブ10
バイアスピリン	10日	
バファリン	10日	
パナルジン(チクロピジン)	14日	
プラビックス(クロピドグレル)	14日	
エフィエント	14日	
ブリリント(チカグレロル)	5日	
プレタール(シロスタゾール)	3日	
エパデール(イコサペント酸エチル)	7日	
ロトリガ粒状カプセル2g	7日	
アンプラーグ(サルホグレラート)	7日	ミエロ時中止せず
ドルナー(プロサイリン)	1日or7日	ミエロ時中止せず
ウプロラビ	1日or7日	ミエロ時中止せず
オパールモン・プロレナール(リマプロストアルファデクス)	7日	ミエロ時中止せず
ペルサンチン(ジピリダモール)	1～3日	
サアミオン(ニセルゴリン)	3日	ミエロ時中止せず
ケタス(イブジラスト)	3日	ミエロ時中止せず
コメリアン(ジラゼプ塩酸塩)	3日	ミエロ時中止せず
セロクラー(イフェンプロゾル)	3日	
カリジノーゲナーゼ製剤	3日	サークレチンSなど
ビタミンE	3日	ミエロ時中止せず
リウマトレックス	医師に相談	12.5mg/週以上→医師と相談(1クール)
免疫抑制剤	2週間	要確認
抗エストロゲン剤(ノルバデックス、タモキシフェン)	医師に相談	治療との兼ね合いで医師判断
(ビビアント、バゼドキシフェン、エビスタ、ラロキシフェン)	術3日前	～歩行可能になるまで
SGLT2阻害剤 (カナグル、ジャディアンス、スーグラ、デベルサ、フォシーガ、ルセフィ、カナリア、スージャヌ、トラディアンス、)	術3日前	～食事が摂れるようになるまで(ミエロ前も原則中止)
経口避妊剤	術前4週以内術後2週以内	30分以上の手術時、医師に確認
ビグアナイド系薬剤	造影剤使用前後2日	

※ジェノゲスト…血液凝固系に殆ど影響しない。(休薬の必要なし)

消化器内科

- ※ 消化器内科医師毎に大きな違いは無いので、表に基づき確認。
 ※ 中止期間は、検査日及び手術日を**含めない**。
 ※ 患者に中止期間の指示があったか確認し無ければ、医師に確認。

薬剤名	中止期間	備 考
ワーファリン	4～5日	
プラザキサ	1日前	大手術;2日以上前、腎機能悪化;4日
イグザレルト	1日前	
リクシアナ	1日前	
エリキュース	1～2日前	
コンプラビン配合錠(ロレアス)	10日	アスピリン100+プラビックス75
タケルダ配合錠	10日	アスピリン100+ランソプラゾール15
キャブピリン配合錠	10日	アスピリン100+タケキャブ10
バイアスピリン	7日	
バファリン	7日	
パナルジン(チクロピジン)	10日	
プラビックス(クロピドグレル)	10日	
エフィエント	14日	
ブリリント(チカグレロル)	5日	
フレタール(シロスタゾール)	3日	
エパデール(イコサペント酸エチル)	7日	
ロトリガ粒状カプセル2g	7日	
アンプラーグ(サルボグレラート)	7日	
ウプトラビ	7日	
ドルナー(プロサイリン)	7日	
オパールモン・プロレナール(リマプロストアルファデクス)	1日	
ヘルサンチン(ジピリタモール)	3～5日	
サアミオン(ニセルゴリン)	3日	
ケタス(イブジラスト)	3日	
カリジノーゲナーゼ製剤	3日	サークレチンSなど
ビタミンE	3日	
リウマトレックス	医師に相談	12.5mg/週以上→医師と相談(1クール)
抗エストロゲン剤(ノルパデックス、タモキシフェン)	医師に相談	治療との兼ね合いで医師判断
(ビピアント、バゼドキシフェン、エピスタ、ラロキシフェン)	術3日前	～歩行可能になるまで
経口避妊剤 アンジュ、オーソ、シンフェーズ、トリキュラー、ファボワール、マーベロン、ラベルフィーユ、フリウエル、ヤーズ、ルナベル	術前4週以内術後2週以内	30分以上の手術時、医師に確認
SGLT2阻害剤 (カナグル、ジャディアンス、スーグラ、デベルサ、フォシーガ、ルセフィ、カナリア、スージャス、トラディアンス、)	EMR,ESDは継続 その他術3日前	～食事が摂れるようになるまで(ミエロ前も原則中止)
ビグアナイド系薬剤	造影剤使用前後2日	

※ジェノゲスト…血液凝固系に殆ど影響しない。(休薬の必要なし)

循環器内科

- ※ 中止期間は、検査日及び手術日を**含めない**。
- ※ 心カテの際は、ビグアナイド系薬剤以外は**原則継続**。
- ※ ペースメーカー植え込みの際は、**ほぼ中止**する。
(他のDr.は確認する必要有。)
- ※ ASO(閉塞性動脈硬化症)に対しても心カテと同様の対応。
- ※ 患者に中止期間の指示があったか確認し無ければ、医師に確認。

薬剤名	中止期間	備 考
ワーファリン	4～5日	
プラザキサ	1日前	大手術;2日以上前、腎機能悪化;4日
イグザレルト	1日前	
リクシアナ	1日前	
エリキュース	1～2日前	
コンプラビン配合錠(ロレアス)	14日	アスピリン100+プラビックス75
タケルダ配合錠	10日	アスピリン100+ランソプラゾール15
キャブピリン配合錠	10日	アスピリン100+タケキャブ10
バイアスピリン	7～10日	
バファリン	7～10日	
パナルジン(チロピジン)	14日	
プラビックス(クロピドグレル)	14日	
エフィエント	14日	
ブリリント(チカグレロル)	5日	
プレタール(シロスタゾール)	2日	
エパデール(イコサペント酸エチル)	7日	
ロトリガ粒状カプセル2g	7日	
アンプラーグ(サルホグレラート)	1日	
ウブトラビ	1日	
ドルナー(プロサイリン)	1日	
オハルモン・プロレナール(リマプロストアルファデクス)	1日	
ペルサンチン(ジピリダモール)	1日	
ビグアナイド系薬剤	造影剤使用前後2日	

※ジェノゲスト…血液凝固系に殆ど影響しない。(休薬の必要なし)

※SGLT2阻害剤については術前3日前からの中止必要無しと医師に確認済。

【その他】

外科、泌尿器科、婦人科、耳鼻咽喉科、内科、脳神経外科、歯科口腔外科

※ 中止期間は、検査日及び手術日を**含めない**。

※ 原則、整形外科の中止期間を参考にする。

※ 患者に中止期間の指示があったか確認し無ければ、医師に確認。

薬剤名	中止期間	備 考
ワーファリン	4～5日	
プラザキサ	1日前	大手術;2日以上前、腎機能悪化;4日
イグザレルト	1日前	
リクシアナ	1日前	
エリキュース	1～2日前	
コンプラビン配合錠(ロレアス)	14日	アスピリン+プラビックス
タケルダ配合錠	10日	アスピリン100+ランソプラゾール15
キャブピリン配合錠	10日	アスピリン100+タケキャブ10
バイアスピリン, パファリン	10日	
パナルジン(チロピジン)	14日	
プラビックス(クロピドグレル)	14日	
エフィエント	14日	
ブリリント(チカグレロル)	5日	
プレタール(シロスタゾール)	3日	
エパデール(イコサペント酸エチル)	7日	
ロトリガ粒状カプセル2g	7日	
アンプラーグ(サルホグレレート)	7日	
ドルナー(プロサイリン)	1日or7日	
ウプトラビ	1日or7日	
オハルモン・プロレナール(リマプロストアルファデクス)	1日	
ペルサンチン(ジピリダモール)	1～3日	
サアミオン(ニセルゴリン)	3日	
ケタス(イブジラスト)	3日	
コメリアン(ジラゼブ塩酸塩)	3日	
セロクラー(イフェンプロゾル)	3日	
カリジノーゲナーゼ製剤	3日	サークレチンSなど:婦人科中止せず
ビタミンE	3日	婦人科中止せず
リウマトレックス	医師に相談	12.5mg/週以上→医師と相談(1クール)
免疫抑制剤	2週間	要確認
抗エストロゲン剤(ノルバデックス、タモキシフェン)	医師に相談	婦人科は3日前、その他は治療との兼ね合いで医師判断
(ビピアント、バゼドキシフェン、エビスタ、ラロキシフェン)	術3日前	・～歩行可能になるまで
経口避妊剤	術前4週以内術後2週以内	30分以上の手術時、医師に確認
SGLT2阻害剤 (カナグル、ジャディアンス、スーグラ、デベルザ、フォシーガ、ルセフィ、カナリア、スージャス、トラディアンズ、)	術3日前	・～食事が摂れるようになるまで ・歯科口腔外科:継続 (全麻OPE要相談)
α1ブロッカー (ウルビジル:エブランチル、シロドシン:ユリーフ、タムスロシン:ハルナール、ナフトビジル:フリバス、ドキシザジン:カルデナリン、プナゾシン:ミニプレス、ラベタロール:トランテート)	医師に確認	眼科のみの対応。 (術中虹彩緊張低下症候群への対応。)
ビグアナイド系薬剤	造影剤使用前後2日	

※ジェノゲスト…血液凝固系に殆ど影響しない。(休薬の必要なし)

※**歯科口腔外科に関しては基本全て継続。全麻の手術のみ表適応**